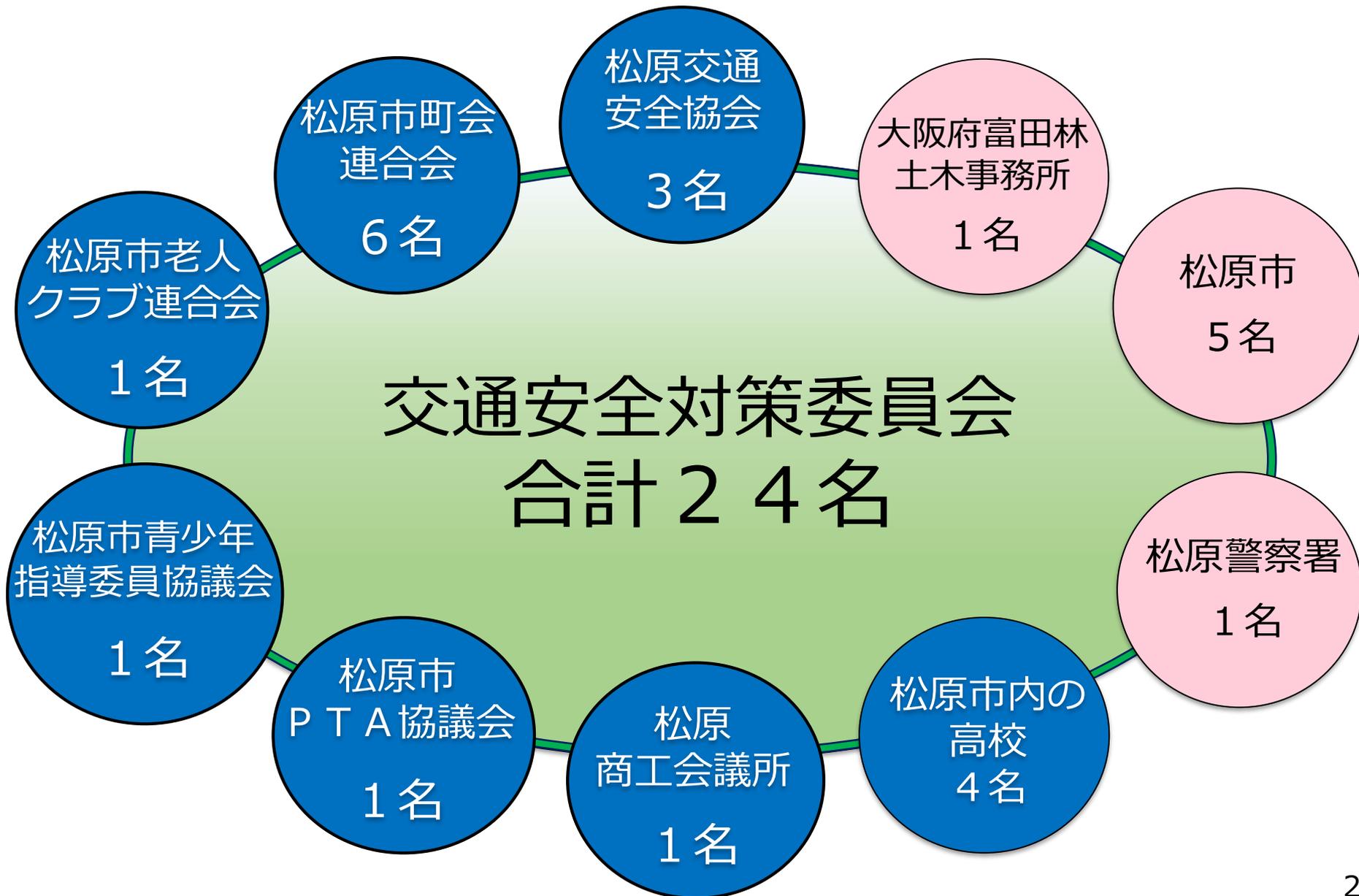


松原市セーフコミュニティ 令和3年 交通安全対策委員会活動報告



交通安全対策委員会の構成



交通安全対策委員会の構成

	所属団体	役職	氏名
委員長	松原交通安全協会	会長	山本 剛
副委員長	松原交通安全協会	名誉会長	飯尾 源明
副委員長	松原地区町会連合会	会長	池本 武夫
	松原地区町会連合会	西野々連合町会会長	田仲 保
	新町地区町会連合会	東代地区町会連合会会長	山田 英章
	三宅地区町会連合会	三宅東連合会会長	雑賀 秀男
	天美地区町会連合会	天美我堂自治連合会会長	平井 好夫
	恵我地区町会連合会	大堀町会連合会会長	松村 優儀
	松原交通安全協会	理事	堀 昭仁
	松原市老人クラブ連合会	副会長	大西 美博
	松原市青少年指導委員協議会	会長	東 宏晃
	松原市PTA協議会	顧問	重藤 克己
	松原商工会議所	女性部担当副会頭	松本 光代
	大阪府立生野高等学校	生徒指導部主事	中川 貢希
	大阪府立大塚高等学校	教頭	島岡 律子
	大阪府立松原高等学校	生徒自治会部代表	霜浦 卓正
	阪南大学高等学校	校長	西谷 公正
	松原警察署	交通総務係長	山口 雅広
	富田林土木事務所	地域支援・企画課企画グループ長	山岡 武彦
	松原市職員		5名

重点課題

【課題①】

子どもと高齢者の自転車乗用中の事故の割合が高い

【課題②】

頭部受傷率が高い

【課題③】

自転車乗用者がルール違反をしている割合が高い

【課題④】

交差点等、事故が起こりやすい場所がある

課題に対する取り組み

課題

方向性

取り組み

課題①

子どもと高齢者の自転車乗
用中の事故の割合が高い

課題②

頭部受傷率が高い

課題③

自転車乗用者がルール違反
をしている割合が高い

課題④

交差点等、事故が起こりや
すい場所がある

方向性①

安全な環境づくり

方向性②

自転車利用者の交通
安全意識の向上

取り組み①

危険箇所への対策

取り組み②

自転車の交通ルール、
マナーの周知

取り組み③

ヘルメットの着用啓発

取り組み① 危険箇所への対策

～交通安全ポイントマップの活用～

交通安全ポイントマップ (市内中学校7校区)



活用事例



車止めの設置

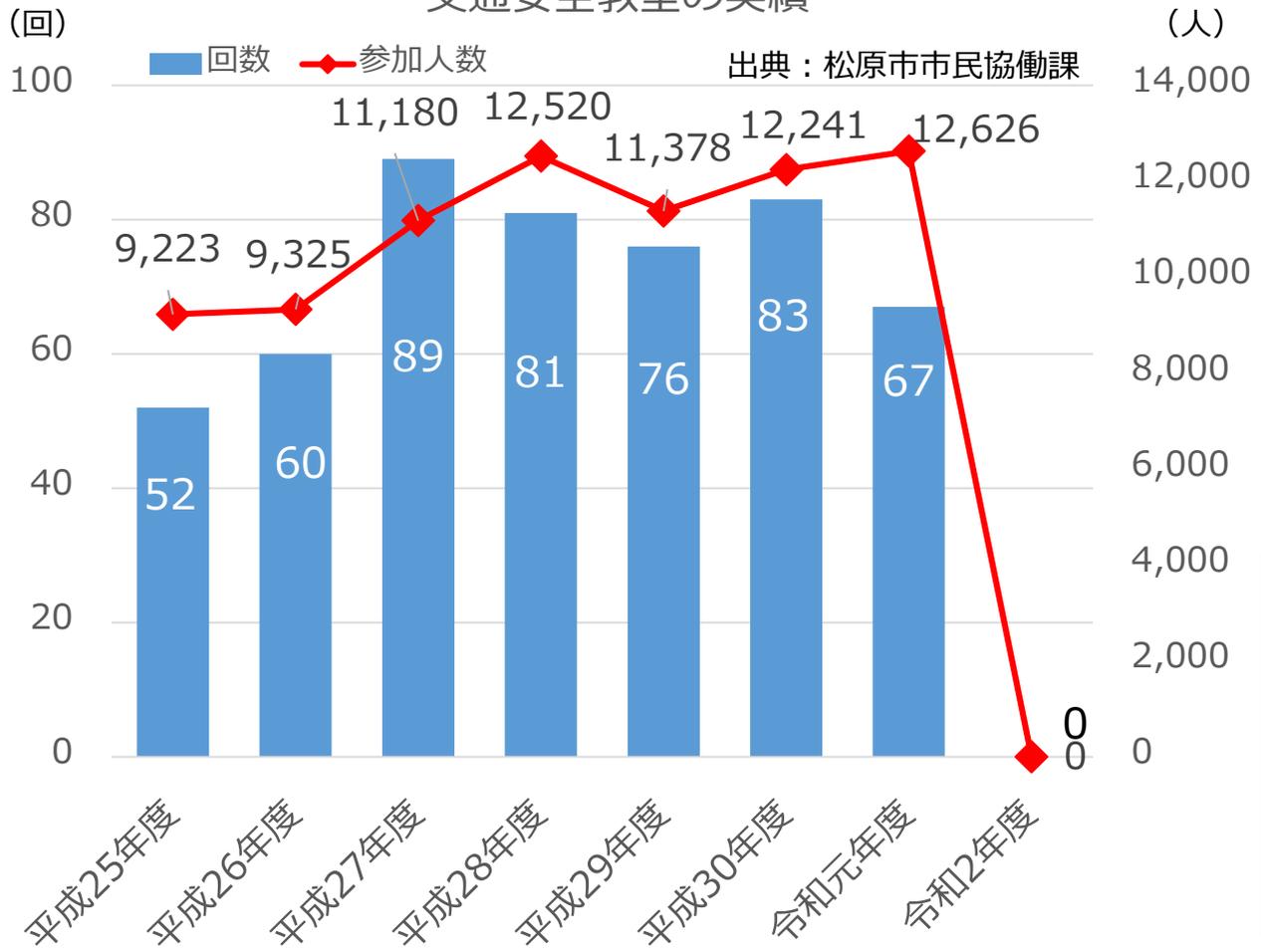


路面標示の施工

取り組み② 自転車の交通ルール・マナーの周知



交通安全教室の実績



保育所・幼稚園等での交通安全教室



小学校での交通安全教室



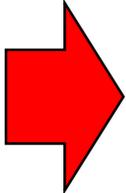
令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大のため実施できず。新たな課題！！

取り組み② 自転車の交通ルール・マナーの周知

～非接触型の取り組み～



①交通安全教室動画の作成



②交通安全DVDの貸出

交通安全DVD貸出申込書

年 月 日

施設名 _____

施設名称 _____

所在地 _____

電話番号 _____

担当者 _____

貸出期間

年 月 日から 年 月 日まで

貸出希望の理由を口をつけて下さい

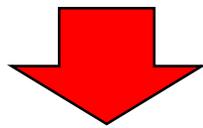
<input type="checkbox"/>	はじめにおける交通安全
<input type="checkbox"/>	ほかの交通安全 交通安全大会等への参加
<input type="checkbox"/>	三つ葉の子どもの交通安全
<input type="checkbox"/>	交通安全ルールを守って交通安全！の会
<input type="checkbox"/>	ひびきはあないぞ！むむむの交通安全
<input type="checkbox"/>	アライ大塚園の交通安全
<input type="checkbox"/>	あひまの交通安全
<input type="checkbox"/>	あひまの交通安全 交通安全大会
<input type="checkbox"/>	交通安全大会等開催の交通安全
<input type="checkbox"/>	交通安全大会等開催の交通安全

電話番号

年 月 日 FAX

貸出時に
アンケートを実施

ルール・マナーの
認知度を確認

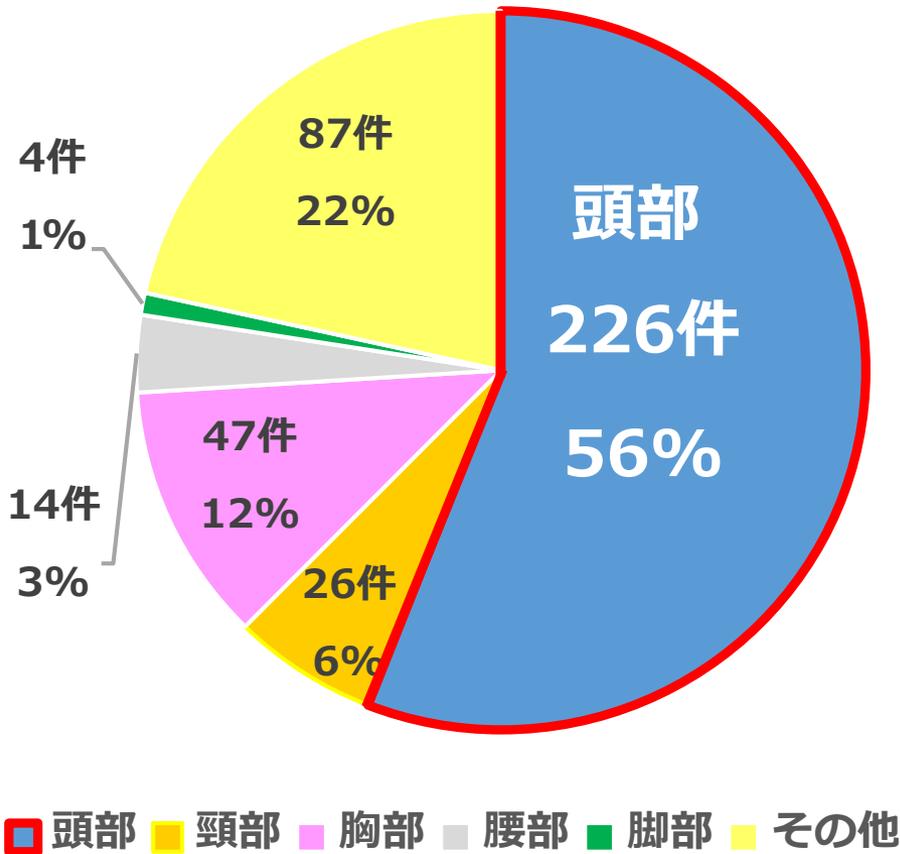


コロナ禍においても
今できること
(非接触型の取り組み)を
対策委員会で検討・実施し
啓発を図っています。

取り組み③ ヘルメットの着用啓発

ヘルメット非着用 of 自転車乗用中死者の
人身損傷主部位（全国）

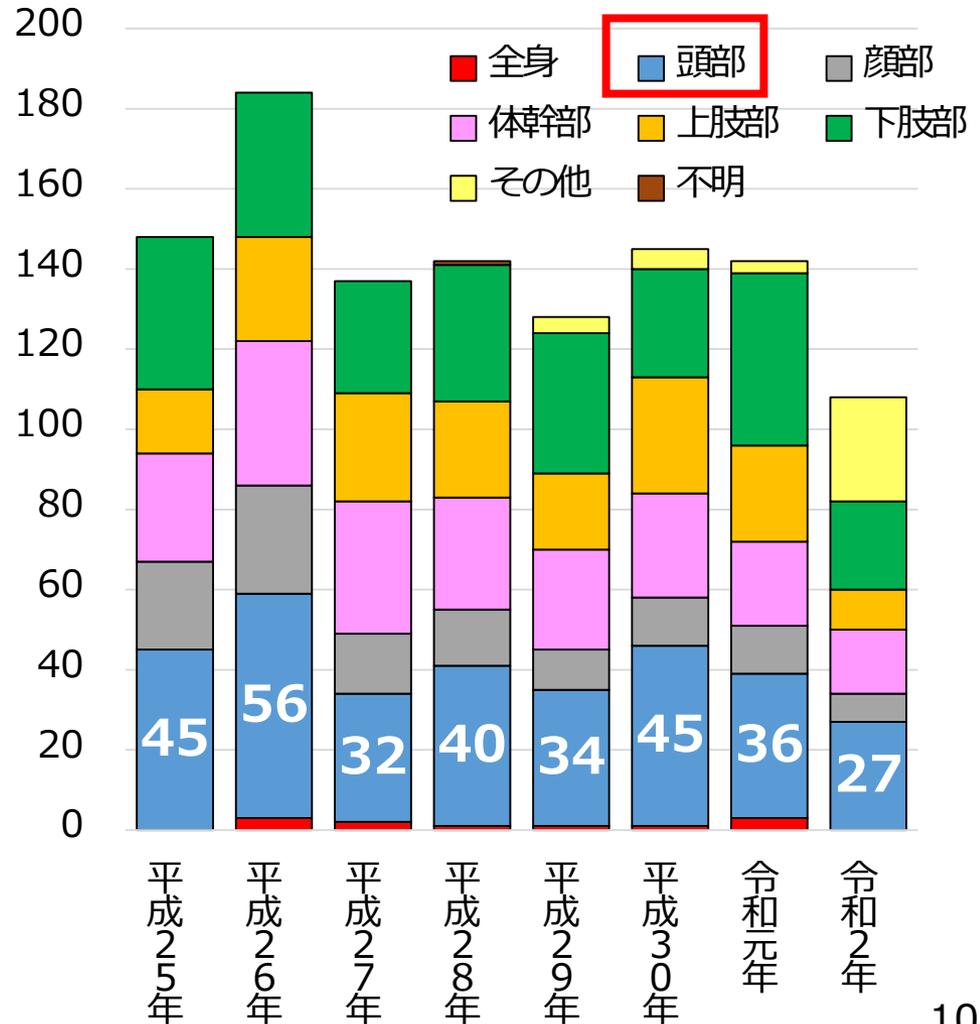
出典：警察統計



【65歳以上自転車乗用中のケガ受傷部位】（松原市）

（件）

出典：救急搬送データ



取り組み③ ヘルメットの着用啓発

○なぜヘルメットを被らないのか??

(理由) ●ヘルメットが高い!



対策!!

平成28年度より
自転車用ヘルメット購入費助成事業
開始

1,191人が活用 (R3.3月末時点)

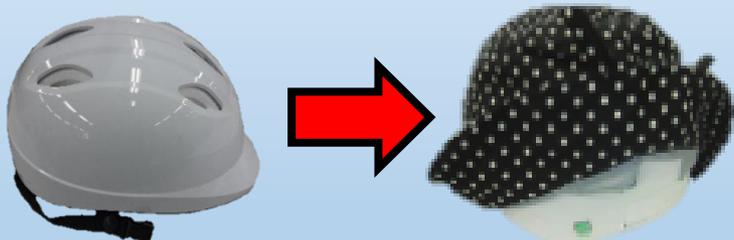
(理由)

●ヘルメットがかっこ悪い!



対策!!

おしゃれな帽子に見えるヘルメット
(自転車保険付き) を考案!!



老人クラブ・松原交通安全協会等の協力

(理由) ●みんな被っていない!



対策!!

職員も着用

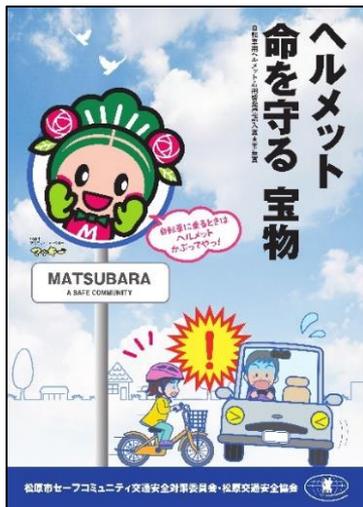


老人クラブによる啓発



取り組み③ ヘルメットの着用啓発

募集した標語を活用しポスターを作成
(市内小学生から応募数433件)



市長賞



委員長賞



署長賞

自転車に乗る時は
ヘルメットを
かぶってや!



対策委員が店舗等へ掲示を直接依頼



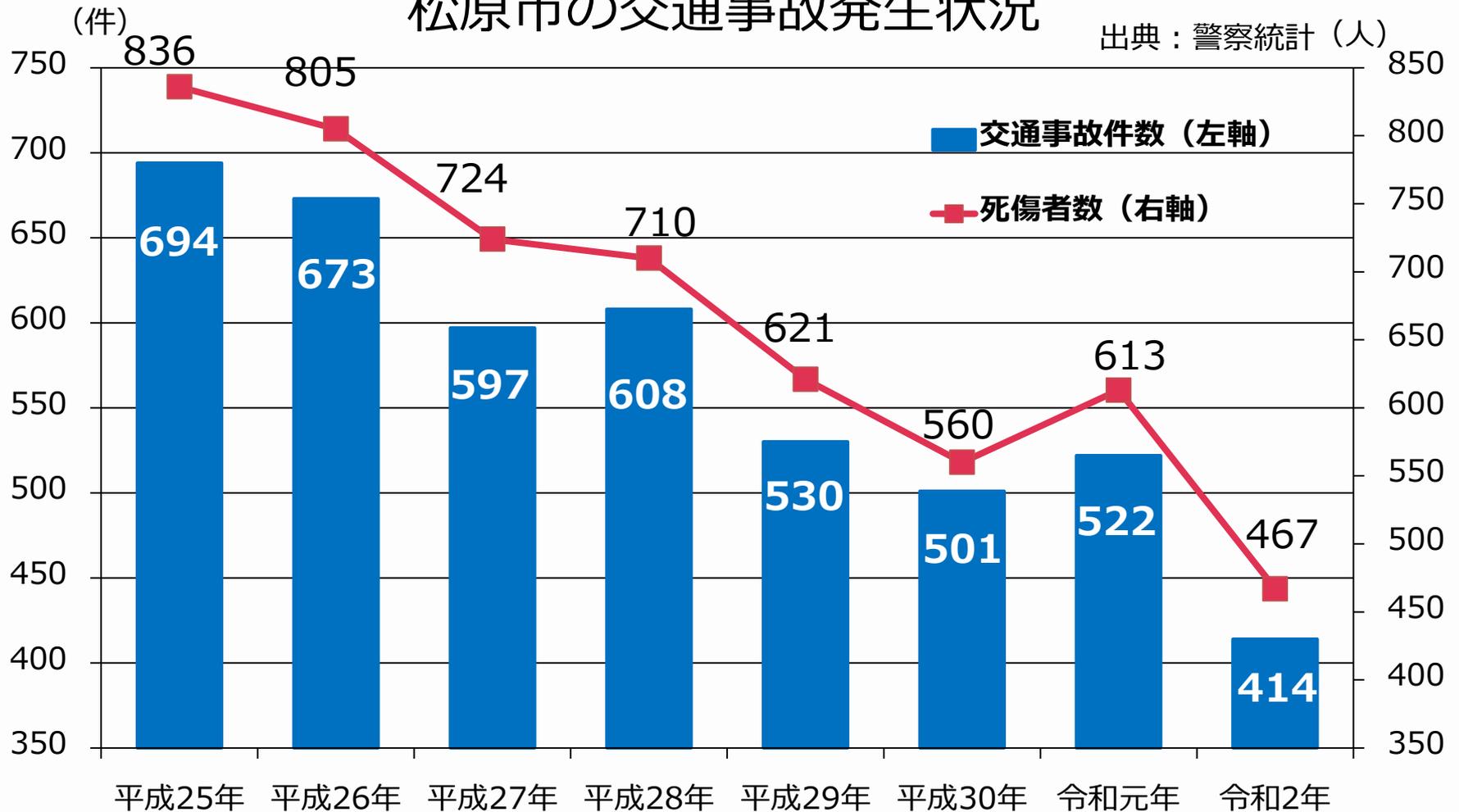
掲示場所

- ・町会公民館
- ・幼稚園・保育所
- ・小学校
- ・老人センター
- ・自転車販売店 等 約200カ所

取り組みの成果①

松原市の交通事故発生状況

出典：警察統計（人）



↑
認証

↑
再認証

平成25年から交通事故件数は減少傾向

取り組みの成果②

1 さまざまな交通安全活動の実施

春・秋の全国交通安全運動、年末の交通事故防止運動、保育園・幼稚園・小学校での交通安全教室、高齢者の交通安全講習などさまざまな交通安全活動を計画実施しています。



2 セーフコミュニティ交通安全対策委員会



セーフコミュニティ交通安全対策委員会を設置し、自転車の安全利用を重点に取り組み中、自転車事故防止の機運を高めるため、平成26年から高齢者自転車大会を実施しています。



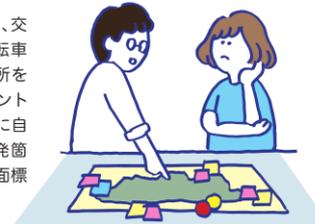
3 自転車用ヘルメットの普及と着用

高齢者に対する自転車用ヘルメット購入費の助成を行うとともに、老人クラブなどの協力を得て、高齢者が着用しやすいお洒落な自転車用ヘルメットを作成。自転車用ヘルメットの普及・着用につなげました。



4 交通安全ポイントマップの作成

警察や地域住民と協力し、交通道路の危険箇所や自転車利用者から見た危険箇所を掲載した交通安全ポイントマップを作成。それを基に自転車の出会い頭事故多発箇所を選定、注意喚起の路面標示を設置しました。



**様々な取り組みが認められ、
松原市が交通安全功労者に！！
(内閣府特命大臣より表彰)**

現在の課題と今後の取り組み

◆交差点等、事故が起こりやすい場所がある

・登下校時に使用する交差点などを中心に、危険箇所を把握し対策を推進

・交通安全ポイントマップの更新

NEW

◆自転車乗用者がルール違反をしている割合が高い

・ルール・マナーの周知啓発の推進

・コロナ禍により実施できない安全教室に代わる非接触型の取り組みの実施

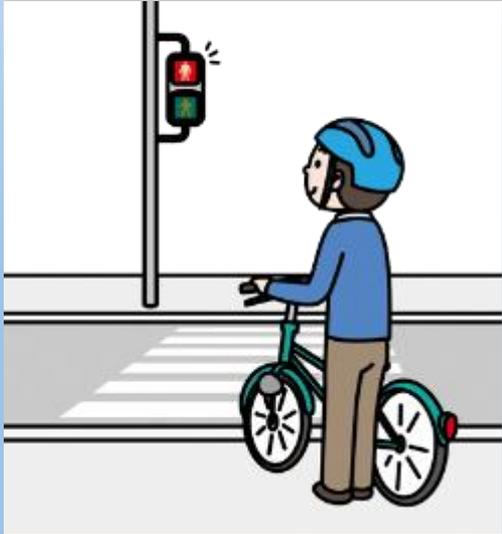
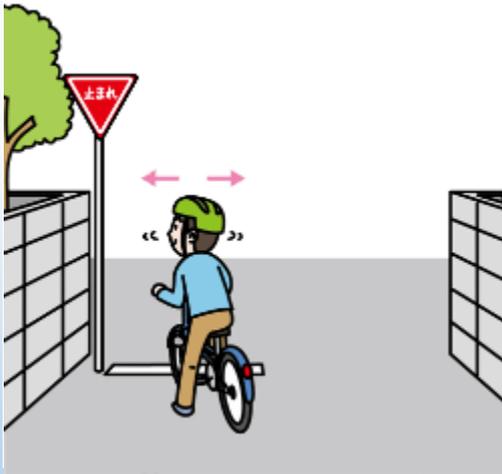
NEW

◆高齢者の頭部受傷率が高く、ヘルメットの着用率がまだまだ低い

・ヘルメット着用啓発標語を活用した啓発活動

今日からできるセーフコミュニティ

交差点等での
一時停止・左右確認



「ながら運転」は×



スマホを見ながら・・・音楽を聴きながら・・・



ヘルメットの着用



万が一事故にそなえてヘルメット



大阪初！セーフコミュニティ国際認証都市まつばら 『みんなで作る 安心・安全なまちづくり』



ご清聴ありがとうございました